

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和5年6月9日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月9日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿って説明いたします。

まず、2ページ目、6月15日の（5）第1158回審査会合です。

議題は1つで、高浜の蒸気発生器の取替えという案件の許可の審査です。

3・4号機の蒸気発生器を、配管が腐食に強いものに取り替えるという案件で、4月25日に申請がありまして、今回が初回ということになります。

次が、6月16日の（6）第1159回審査会合。これは特定重大事故等対処施設が議題なので非公開となります。

議題は1つで、女川2号機の地盤の安定性についてということです。

次は、6月16日の（7）第1160回審査会合です。

議題は1つで、玄海3・4号機の標準応答スペクトルの件ということで、引き続き地下構造モデルについての議論になります。

最後に、一番下、委員の現地視察のところですが、6月16日に杉山委員が女川を現地調査します。水素防護の関係で、ベントを建屋の水素防護対策としても位置づけるという規制の見直しがありましたけれども、その関連の保安規定変更に関わる視察ということになります。

こちらからは以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問をお願いいたします。御質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。